

大阪大学医学部附属病院

日本腹膜透析医学会 CAPD教育研修のお知らせ

大阪大学の腎臓内科の特徴は、健康診断で見出された尿異常、腎炎およびネフローゼ症候群、糖尿病性腎症、ループス腎炎、急性腎不全、慢性腎不全、電解質異常を含め腎臓に関する全ての疾患に対する診療の提供です。また、慢性腎臓病治療には1960年代より定評があり、服薬治療と食事療法により“透析に至らない”を目標に、集学的治療を行っています。

さらに、腎代替療法では多くの医療者が協力し、意思決定を支援しています。血液透析や腹膜透析はもちろんのこと、泌尿器科では腎臓移植を、小児科では小児への腹膜透析を行っています。

PD患者会や地域医療関係者との勉強会にも取り組んでいます。

令和元年よりCAPD教育研修施設として、日本腹膜透析医学会の認定を受けました。当院でのPD治療や看護の取組が、少しでも皆様のお役に立てることを願っております。

“大学病院”は、難しい話ばかりで敷居の高いところ・・・ではありません。腹膜透析を学ぶ場として、ぜひ、当院へお越しください。

- ・募集定員は10名/回です。
- ・申込方法は、E-mail : pdnetwork@kid.med.osaka-u.ac.jp CAPD研修担当者宛に お名前、ご施設名とご所属部署、連絡先(住所・電話番号・Fax番号・E-mail)、研修希望日をご連絡下さい。
- ・申込締め切りは、研修前月の月末です。



大阪大学医学部附属病院

日本腹膜透析医学会 CAPD教育研修のお知らせ

研修日程 2020年8月6日（木）8：45～17：15

WEBにて研修を開催します

参加費は無料ですが、パケット通信料金がかかる場合があります。通信環境にはご注意ください。

2020年8月6日のプログラム（案）

慢性腎臓病について

腹膜透析（総論）

腹膜透析の手術

腹膜透析の処方

腹膜透析の合併症

CAPDの看護と外来見学

PDに関する社会制度、PDの診療報酬

CAPD外来患者への緊急時の院内対応

血液透析・腎移植について

SDMについての講義とロールプレイング

受講者の学びたい内容に合わせて、プログラムの内容は変更することがございます